

『放射線による健康影響等に関する統一的な基礎資料』 をヒントに問題にチャレンジしてみよう！



(上巻) 放射線の基礎知識と健康影響のなかにヒントがあるよ。

- 第1問 放射性物質は放射線を出しますが、その能力を（ ）といいます。
- 第2問 放射線被ばくには、（ ）被ばくと（ ）被ばくの2種類があります。
- 第3問 （ ）影響は、一定以上の線量を被ばくしない限り発生することはありません。
- 第4問 外部被ばくの線量を少なくするためには、
①離れる（ ）
②間に重い物を置く（ ）
③近くにいる時間を短く（ ）の3つの方法があります。
- 第5問 東京電力福島第一原子力発電所事故で放出された放射性物質のうち、主に被ばくに寄与するのは、（ ）、（ ）とセシウム137であると考えられています。

(下巻) 東京電力福島第一原発事故とその後の推移(省庁等の取組)のなかにヒントがあるよ。

- 第6問 東京電力福島第一原子力発電所事故のINES評価は、レベル（ ）に相当すると評価された。
- 第7問 全国の放射線モニタリング結果をマップ形式で閲覧できる（ ）マップがある。
- 第8問 食品中の放射性物質から受ける放射線量が年間（ ）ミリシーベルトを超えないように設定している。
- 第9問 放射線量を低減するためには、放射性物質を（ ）、（ ）、（ ）の3つの方法があります。
- 第10問 福島県では、将来にわたる県民の健康増進につなげていくために、2011年6月から（ ）を実施している。

